

相談支援機関の連携・協働のための研修

地域において、複合的な課題を抱えるなど、支援が困難な事例が増えてきています。

複合的な課題を抱えるケースを相談支援機関どうしが連携、協働による支援を進めていくうえでの必要な視点など事例をとおして学ぶとともに、相談員のスキルアップを図ります。

【日時】 令和6年2月21日(水) 午後1時30分～5時

【講師】 龍谷大学 社会学部 現代福祉学科 准教授 樽井 康彦

【会場】 大阪市社会福祉研修・情報センター 4階 会議室

【対象者】 ◆大阪市内の相談支援機関に勤務する相談員

地域包括支援センター、ランチ、区障がい者基幹相談支援センター、

地域活動支援センター(生活支援型)、生活困窮者自立相談支援窓口、見守り相談室等の相談員

【定員】 36人(申込多数の場合は抽選)

【受講料】 無料

【申込方法】 FAXまたはホームページからお申し込みください

【申込締切】 令和6年2月2日(金) 午後5時まで

【受講決定】 2月上旬に事業所あてに発送します

2月14日(水)までに通知が届かない場合は、ご連絡ください

【問合わせ】 大阪市社会福祉研修・情報センター

〒557-0024 大阪市西成区出城2-5-20

電話 06-4392-8201

FAX 06-4392-8272



研修内容

講義とグループワーク

<講義>

「複合問題に対するアセスメントの視点」

<事例検討>

「地域における複合的課題を抱える家族への支援事例」



FAX: 06-4392-8272 締切: 令和6年2月2日(金) 午後5時まで

| | | | | |
|---------------------------|---|------------------------|----------------------|---|
| 事業所名 | | | | |
| 種別 | 右の番号 | ①高齢者福祉関係 ④生活保護施設 | ②障がい者福祉関係 ⑤その他() | ③保育・児童福祉関係 |
| 事業所 | 〒 | 連絡先 | 電話 FAX | |
| 受講希望者 (ふりがなも必ずご記入ください) | | 福祉業務経験年数 (R6.2.1現在) | 年齢 | 職種番号 |
| ふりがな | | 年 | 歳 | 右の番号 ①相談職・支援職 ②介護支援専門員 ③介護職 ④保育士 ⑤保健師・看護師 ⑥事務職・管理職 ⑦その他() |
| | | | | |
| 事前アンケート | 複合的な課題を抱えるケースを連携・協働して支援するうえで困ったことや講師への質問がありましたらご記入ください。 | | | |
| 備考欄 | 手話通訳、拡大文字資料が必要な方は、その旨をご記入ください。 | | | |

*「キャリアデザインノート」(1冊600円で販売中)の「受講料500円割引クーポン」をご利用の方は、申込時にご記入ください

*提供していただきました個人情報につきましては、名簿の作成、資料の送付等研修事業の運営のためにのみ使用し、他の目的で使用したり、

第三者へ提供したりすることはありません。